

どう使われたの？



91億7,497万円

質疑の一部をお伝えします。



行政情報放送事業で、災害時の契約をしているのか。

答弁

まだしていない。

ボランティア推進事業の補助金は、どこへ出したのか。

答弁

道路・公園、高齢者宅支援、文化などに関する計5団体である。

企業誘致推進事業の成果は。

答弁

東部工業団地の拡張面積6.3haについて、地権者14人から買収同意を得た。企業1社から、誘致の内諾も受けている。

水辺の森公園の管理に712万円ほどかかっている。平成18年度より140万円増額となった理由は何か。

答弁



台風9号による被害でトイレが浸水し、修理費がかかった。

道路維持費の決算額が、当初予算額よりかなり多い。予算の計上ミスではないか。

答弁

平成18年度より169%増となっている。区長からの修理要望が町内に90カ所ほどあり、できる限りの整備を図った。

福祉医療助成費の不用額が補正額以上にある。補正の必要はなかったのではないか。

答弁

インフルエンザの流行を予測したが、結果的に大きな流行がなかった。

答弁

変動の大きい法人所得に係る町民税(法人税割)が見込みより大きく伸びた。

町民税が、予算と調定額、収入済額で大きく相違している。要因は何か。

みんなの税金

公園緑地管理事業における土地
購入費1,000万円の購入目的は。

答弁

角淵地内のグラウンドゴルフ練習場用地として1,331㎡を購入した。いつから使用するかは、研究中である。

給食において、
米の炊飯を何食
分委託したのか。

答弁



週3回、年間115日分を委託している。4,771人なので、合計54万8,665食である。

学校給食費滞納の対策は
どのようにしているのか。

答弁

平成19年度の滞納者は、136人である。学校から通知を出すなどのほか、今年7月・8月には、課長補佐職以上の職員が計5日間家庭訪問を行った。

社会体育館の利用状況と稼働率
を示せ。使用料100円で、効果は
あったのか。

答弁

平成19年度一般会計決算 歳出

決算特別委員会における



アリーナは平均して使用されている。利用者数は2割減となったが、使用料を徴収することにより、充実した利用ができる。

- Q 職員給与は減少しているが、人件費全体では増加している。行財政改革の全体的な効果が出ていない。
- A 臨時職員・嘱託職員の報酬が、平成18年度より840万円増えている。
- Q 不納欠損は固定資産税に多い。公売などで回収できるのではないか。
- A 優先順位があり、公売などでもほとんど配当がない。不動産や預金、給与などの差し押さえも行っている。
- Q 法制執務事業で、過日起こった法人税割の改正条例に関する審査を委託していなかったのか。
- A 審査は(株)ぎょうせいに委託している。内容が複雑なものは委託しているが、今回の条例は比較的単純な内容のものだと判断し、依頼していなかった。
- Q 町営住宅使用料の未収額が約235万円ある。前年度より多いが、滞納者の状況は。
- A 100万円以上の高額滞納者をはじめ、50万円以上100万円未満が10数人。その他は数ヶ月間の滞納者で、30人程度いる。

ほかには、
こんな質疑も
ありました。